

令和7年度あずまの森こども園通信

社会福祉法人若草会
あずまの森こども園

あずまの森こども園の資質向上に関する情報を中心に掲載しています。

令和7年度は以下の2点について重点的に取り組みました。

異年齢児とのかかわり

異年齢児とのかかわりを大切にしながら日々の保育を行っています。

・大きいクラスの友達：小さいクラスの子に優しく声をかけたり遊びを教えたりする中で、思いやりや責任感を育んでいます。

小さいクラスの友達：大きいクラスの姿を見て憧れを抱き、「やってみたい」という意欲につながっています。



いっしょに
あそぼ♪



お兄さん、お姉さん
優しいな♡



園内研修の充実

今年度も、職員同士が学び合い、子どもたちの安心・安全を守り、一人一人の発達に合わせた適切なかかわりを行うため、職員全員で園内研修を重ねて行ってきました。

実際の保育を振り返り、グループワークや実践紹介も取り入れ、新しい気づきや発見のある時間になっています。

◆園内研修の内容◆

- ・異年齢保育について
- ・保育の振り返り
- ・言葉での伝え方について
- ・歌の振り付け 等

みんなで歌いながら
やってみよう！



具体例を出し合い
ながら話し合いを
進めています



最後に…

異年齢交流子どもたちの笑顔あふれる異年齢交流は、一人ひとりのせいちょうの大きな力となっています。これからも温かなかかわりを大切にしながら、子どもたちの「やってみたい」「優しくしたい」という気持ちを育てていきたいと思っています。

園内研修子どもたちがのびのび育つために、園内研修で学び合ったことを日々の保育に活かし、今後も最適な環境を作って行けるよう、日々工夫を重ねていきたいと思っています。